

各位



2022年5月11日

上場会社名 株式会社神戸製鋼所
代表者 代表取締役社長 山口 貢
(コード番号 5406)
問合せ先 執行役員 総務・CSR部長
中森 慶太郎
(TEL 03-5739-6010)

業績予想に関するお知らせ

2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の連結及び個別業績予想について、お知らせいたします。

記

2023年3月期第2四半期連結累計期間 連結業績予想数値（2022年4月1日～2022年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期第2四半期累計期間実績(A)	972,182	46,814	44,336	34,519	95.16
今回発表予想(B)	1,160,000	25,000	35,000	30,000	76.03
増減額(B-A)	187,817	△ 21,814	△ 9,336	△ 4,519	
増減率(%)	19.3%	△ 46.6%	△ 21.1%	△ 13.1%	

2023年3月期通期 連結業績予想数値（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前連結会計年度実績(A)	2,082,582	87,622	93,233	60,083	160.23
今回発表予想(B)	2,370,000	80,000	80,000	60,000	152.07
増減額(B-A)	287,417	△ 7,622	△ 13,233	△ 83	
増減率(%)	13.8%	△ 8.7%	△ 14.2%	△ 0.1%	

2023年3月期第2四半期累計期間 個別業績予想数値（2022年4月1日～2022年9月30日）

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期第2四半期累計期間実績(A)	548,852	29,444	26,073	71.75
今回発表予想(B)	660,000	10,000	10,000	25.29
増減額(B-A)	111,147	△ 19,444	△ 16,073	
増減率(%)	20.3%	△ 66.0%	△ 61.6%	

2023年3月期通期 個別業績予想数値（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前事業年度実績(A)	1,229,177	54,470	45,396	120.84
今回発表予想(B)	1,400,000	40,000	35,000	88.53
増減額(B-A)	170,822	△ 14,470	△ 10,396	
増減率(%)	13.9%	△ 26.6%	△ 22.9%	

業績予想の概要

国内経済は、経済活動が徐々に正常化しつつありますが、サプライチェーンの停滞や長期化する世界的な半導体不足に加えて、原料・資材、エネルギー価格の高騰などの影響から、先行きは不透明な状況が続いております。また、海外経済についても、各国において景気の持ち直しが見られるものの、本格的な回復には時間を要する状況にあります。加えて、ウクライナ情勢をめぐる世界経済の混乱や急激な為替変動も生じており、需要動向やコスト面における不確実性は高まっております。

このような中、次期の連結業績については、自動車生産の動向に左右される素材系事業の販売数量、インフラ投資の影響を受ける機械系事業の受注高、原料・資材、エネルギー価格の上昇に対する販売価格への転嫁など、未確定要素については一定の想定をした上で、KOBELCO グループ中期経営計画（2021～2023年度）で掲げた「安定収益基盤の確立」に向けた重点施策の着実な実行を織り込み、売上高は2兆3,700億円程度、営業利益は800億円程度、経常利益は800億円程度、親会社株主に帰属する当期純利益は600億円程度を見通しております。

業績予想の詳細については、本日公表の「2021年度決算説明資料」の記載も合わせてご覧ください。

(注)上記の業績予想につきましては本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。